

手をつないで



発行所

特定非営利活動法人 神辺育成会

理事長 瀬 良 京 子

〒720-2125 福山市神辺町新徳田二丁目162番地

TEL:084-960-3722 FAX:084-960-3723

E-mail:kannabe-ikuseikai@cyber.ocn.ne.jp

HP : https://k-ikusei.jp



神辺育成会「臨時総会開催」 令和2年4月1日（日）

2020年3月19日、理事会において監事の諏澤氏が、同年4月1日より理事に就任することが承認されました。それに伴い、定款第14条第3項の規定により、臨時総会（書面表決）にて、新たに監事の選任が行われました。その結果、監事は社会福祉法人ゼノ少年牧場、生活支援センターほほえみ並びに「ゼノ」Homeおおそら管理者池田真吾氏が選任されたことを報告します。

また、3月31日付で守山副理事長が退任、4月1日付高野理事の就任も併せて報告します。

神辺育成会役員

理事長 瀬良京子	理 事 河相眞須美
理 事 松岡建興	理 事 諏澤 隆
理 事 小林智久	理 事 高野正之
理 事 松岡万里子	監 事 池田真吾

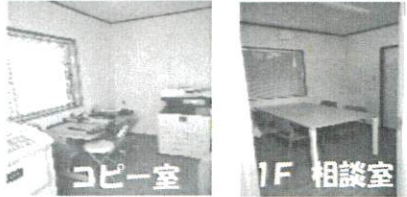
神辺育成会「通常総会開催」 令和2年6月28日（日）

神辺育成会通常総会においても、新型コロナウイルス感染防止の観点から書面表決に切り替えて行いました。正会員全員から承認を得て、次の議案がすべて可決されましたことを報告します。

- 第1号議案 2019年度事業報告（案）について
- 第2号議案 2019年度決算報告並びに監査報告（案）について
- 第3号議案 2020年度事業計画（案）について
- 第4号議案 2020年度収支予算（案）について
- 第5号議案 神辺育成会定款の一部見直し（案）について

**2020年度
正会員105名**

総合事務所等建物が完成しました！！



2020年2月、神辺育成会は総合事務所等の建物建設に着工し、7月15日に完成引き渡しとなりました。

1階は各事業の事務の効率化を図ることを目的に事務所と相談室、2階は事務局室や活動室、厨房を設置することで、本人や親たちがいつでも気軽に集まり、情報交換や勉強会等が今まで以上にできる環境が整いました。

現下の状況の今だからこそ、組織の再生案を練り、これからは更に学校、事業所の枠を超えて、地域の親たちのいろんな思いを共有し、様々な活動を地域全体で行うために、この新しい建物を有効活用できる仕組み（地域部会等の設置）を模索中です。

会員外の人たちにも目を向けてもらえるように工夫をし、本人や親にとって本当に必要な場所（拠点）として機能していけるようにと願いを込め、取り組んでいきたいと思ひます。

あいサポート運動の一環として、障害者理解講座を開催

2020年8月12日(水)、19:00～リム7階セミナールームにて

広島県中小企業同友会福山支部からの依頼を受け、学校法人福山医療学園の事務局、福山手をつなぐ育成会の事務局と、障害者理解講座の講師を務めました。昨年の11月に「びんご隊」を結成し、この度初となる講座に挑戦しました。会場に16名、リモートで10名参加があり、知的障がい・発達障がいについて理解していただくために寸劇やパワーポイントを使って説明を行いました。講座の中に、親の話も設定されていて、今回は、島山志保さんが自閉症スペクトラム（発達障害）のある息子さんのことを話されましたので、内容を一部紹介します。

息子は、

現在、運送会社勤務（出荷準備・在庫管理の業務）3年目です。



「就労に向けて・・・」

高校での進路懇談では、すぐに就職といっても心の準備ができていなかったため、僕に猶予期間をくださいと専門学校に進学することを決めました。

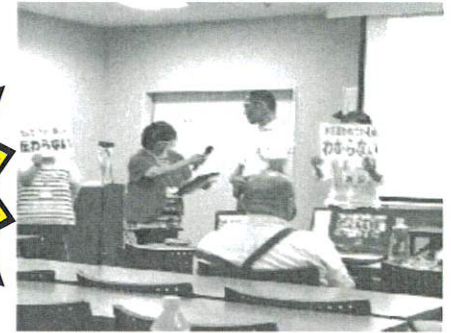
バンド活動等を満喫することを目標に2年の専門学校生活を過ごし、その間に障害者雇用でも常用雇用でもどちらでもいいけど、自分のしたい仕事（運送会社）に挑戦したいと意思を固めました。

「うれしかったこと」

- みんなと同じ制服を支給されたとき。
- 会社までの公共交通機関がなく、職員さんが送ってくださったことが嬉しくて、初給料で、職員さん用の電子レンジがなかったため、みなさんに使っていただけるよう電子レンジを買って持っていったらみんなが喜んでくださったこと。
- 取引業者の人に仕事が正確であるとほめていただいたこと。
- 取引先担当を持たせてもらったこと。
- みんなと同じように机の上にボーナスの明細が置いてあったこと。

「親の思い・・・」

もしも、1つだけなんでも願いが叶うとしたら、昔の私は、「息子の障がいを治してほしい」と答えていました。でも、今は息子は息子のままで生きていける世の中になってほしいと思うようになりました。仕事である以上甘えた考えが許されるとは思っていません。ただ、環境が整うことで働く力が発揮できる人がいることを知っていただければ幸いです。



会場からもフェイスシールドを付け、寸劇に参加してもらいました



寸劇で、あび女王を演じた衣装は、手作りです

「特性について」

- 音への過敏性および運動のぎこちなさ
大きな荷物の自動仕分け機の音に過敏反応して気がとられ、あわせて運動の不器用さという特性も重なり、流れてくる荷物がうまくさばけなくなるという出来事がありましたが、配属される業務の場所は、静かな流通センターであり、倉庫内だったため問題はクリアされました。
- 融通が利かない
融通が利かない面があります。きちんと数が合わなければ気が済まないため、在庫管理では結果的にその特性が活かされ、取引先業者の方から評価していただくことができました。親としては困った特性でしたが、仕事では活かされる場面もありました。

「参加者の感想」

- 困っていることが分からないということが分かった。
- 障がいのある方の動きやすい職場づくりが必要だと思った。
- 体験談を聞くことができて良かった。
- 「ゆっくり、やさしく、ていねいに」を心がけて接していきたい。
- わかっているつもりでもまだまだできていないことが多いと思うので、繰り返し勉強をしていきたいです。

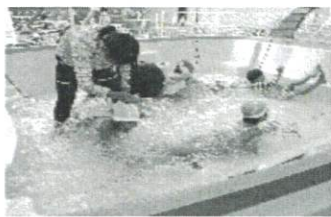
年金受給に関する勉強会 毎月第4木曜日

20歳からの年金受給の手続きの書類作成について保護者から相談を受け、育成会で記入会を行うことになり、毎月第4木曜日に行っているサポートファイル記入会で、年金手続きの書類作成の勉強会も行っています。

現在毎月4～5名の保護者が来られ、アドバイザーから記入の仕方を教わっています。何か聞きたいことがあれば是非参加して見てください。育成会会員以外の方もお待ちしております。

【会員外の方は、300円の参加費が必要です】

児童発達支援事業
「なないろ」の
プール活動！！

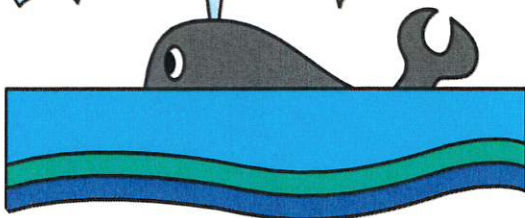


昨年プール遊びを経験した子どもたちは、顔に水がかかっても平気！！ダイナミックに動いて楽しんでいます。



アヒル・ワニ歩きで、プールの中を楽しく歩きます。

新型コロナウイルス感染や熱中症にも十分気を付け、体調管理を行いながらプールを楽しみました！！



プール納め9月11日(金)

1ヶ月余りのプール活動の取り組みの中で、プール道具を自分で準備したり、顔に水がかかっても平気になっていたりどできることが増えました。



初めは水を少なめにして、安心してプールに慣れるところから、子どものペースや手ごたえを大切に取り組みました。プール遊びは夏ならではの活動です。毎日積み重ねることで子どもたちにとって自信につながります。



今年のプール活動は、子どもたちの楽しみ方に合わせ、3グループに分かれて取り組んできました。

お知らせ

全国手をつなぐ育成会連合会の会員向けの保険
「手をつなぐがん保険」

障がいのある方とその家族をお守りする保険です

障がいのある方向けプラン

特徴1 代理手続き・代理告知が可能です。

障がいがある方のご家族、成年後見人、施設職員等による代理手続き・代理告知での加入が可能です。

特徴2 告知対象疾患の緩和を行います。

手をつなぐがん保険は下記の病気は告知の対象にしていません

- ・知的障がい・心理的発達の障がい・多動性障害
- ・行為障害・チック障がい・てんかん等

障がいのある方のご家族向けプラン

特徴3 成年後見費用を補償します。

がんで所定の重度状態となったときに、申立手数料や法律相談費用等をお支払いします。

- ①申立手数料、登記手数料、鑑定費用、収入印紙代等の成年後見等の申立手続きに関する費用
- ②任意後見契約公正証書作成に必要な費用
- ③法律相談費用
- ④成年後見等の代理申立および任意後見契約公正証書作成の代理手続きに関する費用

手をつなぐがん保険のお問い合わせ先
ぜんち共済(株) 0120-322-150

本人部会からのお知らせ

本人部会会長の西久保昌枝さんが、任期途中でしたが、一身上の都合により辞められました。本来ならば、本人部会を開いて会長を選任するところですが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から部会開催は見送り、三役会にて副会長の兼森路子さんが会長になることを決定しましたので、報告します。

2020年度の本人部会の役員を紹介します。

会長 兼森路子
副会長 藤井武
書記 屋田真緒 加藤恵

近隣の各事業所の育成会担当職員さん4名です
にこてらす 平川留理子
ゆめサポート・バク 藤津翔子
あかつき 三吉浩子 栗田温子

今年度より3名増員！！ 新しい事務局員さんをご紹介します

あかつきに通所している娘と二人の孫に振り回される毎日を過ごしていましたが、今年度より育成会事務局のお手伝いをさせていただくことになりました。宮嶋と申します。

育成会の活動を通じて意欲的に動かれている方々と出会い、元気をもらうと同時に何も出来ずにいる自分に少々焦りを感じています。みなさんと一緒にいろいろと学んで少しでもお役に立てたらと思っていますので、よろしく願いします。

宮嶋美可枝

子どもが、ここに福祉会で働き始めて、神辺育成会に入会させて頂きました。色々な活動を通じてお友達も出来てきたようで、今年はコロナで行事や本人部会も中止が続いている中、ダンスの時間が楽しいそうです。

障害を持つ人達の成長と共に、働く事、暮らし方と長い眼差しで歩んでこられた会に参加させて頂いて、子どもも私も、先輩たちや勉強会で学びながら、自分らしく生きていくスタイルを考えていけたらいいなと思っています。

みなさんで楽しく活動するお手伝いが、本当に微力ですが、できれば嬉しいです。よろしく願い致します。 兼森敬子

今年度からお手伝いをさせていただいております北村です。子どもは就労継続支援事業所に通い始めて一年半が経とうとしています。卒業して就労したら「ばんざーい！」と思ったらやっぱりいろんな悩み事が。。。支援員の方や先輩お母さん方にアドバイスをいただきながら過ごしています。相談できたり、話を聞いてくださる方がいらっしやるといのは本当にありがたいです。

現在育成会で主にサポートファイルや障がい者年金の勉強会をしております。今後は年金だけでなく、子供たちの自立に向けての話や、保護者同士の息抜きの場になっていたらなと思っています。ぜひ一度参加してみてください

北村尚美

私たち育成会は、知的障がいのある人が、障がいの程度に関わらず、その年代に応じた適切な支援のもと、人としての尊厳を持ち、安心して暮らし、また活動できる地域社会を実現するため更なる福祉の増進を目指します。